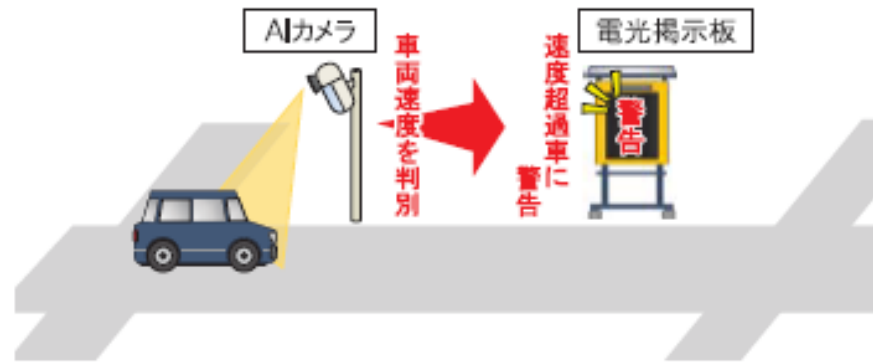


【オリコンサルが新たな交通安全対策を実証 AIカメラとLED電光掲示板を連動】



AIカメラとLED電光掲示板による対策イメージ

AIカメラとLED電光掲示板を連動 オリコンサルが新たな交通安全対策を実証

オリエンタルコンサルタンツは、佐賀県江北町と連携・協働し、AI（人工知能）カメラとLED電光掲示板を連動させた新たな交通安全対策の実証実験を行う。最高速度を時速30^キに規制した「ゾーン30プラス」対象区域に仮設のスムーズ横断歩道を設置した上で、生活道路を走行する車両の速度をAIカメラで判

別し、速度超過車両に対して路側に設けたLED電光掲示板で警告することで速度抑制の効果を測る。

ゾーン30プラスは、警察と道路管理者が連携し、最高速度が時速30^キの区域規制と、ハンプ、狭さくなどの物理的デバイスを適切に組み合わせることで交通安全の向上を図る取り組み。

同町では、その登録を目指し、生活道路での人優先の安全・安心な通行空間の整備を推進するため、江北小学校前に9日から仮設スムーズ横断歩道を設置。29日から12月6日まで、AIカメラとLED電光掲示板による対策の実証実験を行う。